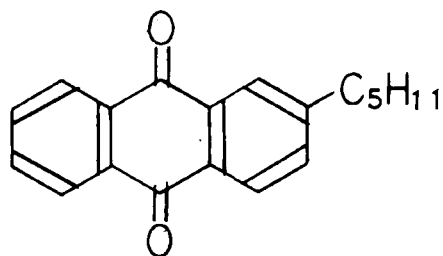


分 解 度 試 験 報 告 書

1. 試 料 名 2-アルキルアンスラキノン
 (2-アミルアンスラキノン)
 (試料名 K-213 B)
- 分 子 式 $C_{19}H_{18}O_2$ 分 子 量 278.35
- 構 造 式



- 同 定 GC-質量分析計 (付図-4 参照)
- 性 状
- 外 観 黄色固体
- 融 点 23.2 ~ 29.8 °C
- 比 重 1.153
- 純 度 95 %
- (不純物 アントラキノン, 2-アルキル ($C_1 \sim C_6$) アントラキノン)
- (以上提示資料による)
- 溶 解 性

対水 0.5 ppm

対 クロロホルム 1000 ppm 以上

2. 試 験 期 間 昭和56年7月18日 ~ 昭和56年8月22日

3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号

薬 発 第 615号

49 基 局 第 392号

微生物等による化学物質の分解度試験による

3.1 試 験 条 件

(a) 生分解試験条件

(1) 微 生 物 源 : 標準活性汚泥 100 ppm

(2) 供試物質濃度 : 30 ppm

(3) 試 験 期 間 : 14 日間

(b) 試 験 装 置

閉鎖系酸素消費量測定装置 標準型

(c) 試料の採取

供試物質は固体のため天秤で9.0mg精秤し 各培養ビンに
 添加した

(d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況	pH
仕 込 時	微細な固体として沈殿	—
途 中	分散していた	—
終 了 時	分散していた	—

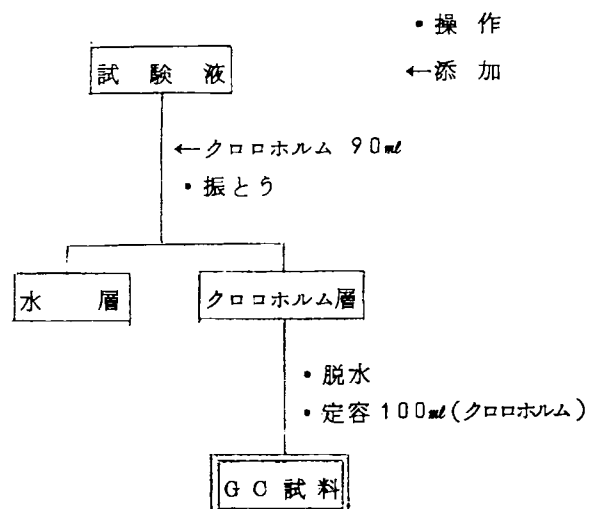
3.2 直接定量分析

(a) 使用分析機器及び条件

ガスクロマトグラフ

型 式	日本電子 JGC-20K
検 出 器	FID
カ ラ ム	2 mm ϕ \times 1 m ガラス
固 定 相	
液 相	5 % OV-101
担 体	クロモソルブW (80~100メッシュ)
カラム温度	225 $^{\circ}$ C
キャリアガス	N ₂

(b) 分析試料の前処理



4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	7	1	
G C に よ る 結 果	0	2	1

7 日目のアニリンの分解度 66 %

以 上